

利用促進に向けて実務上の疑問・課題を共有 ～成年後見制度利用促進研修会～



【司法書士 井上氏】

12月24日(水)、K K Rホテル熊本で「成年後見制度利用促進研修会」を開催し、市町村社協・社会福祉施設・精神科病院・行政機関等から計212名が参加しました。

はじめに、県認知症対策・地域ケア推進課 参事 濱洲 大輔 氏から「成年後見制度利用促進基本計画における権利擁護支援と本県における地域連携ネットワークの構築について」、熊本家庭裁判所 主任書記官 寺岡 勇

氏から「地域連携ネットワークにおける家庭裁判所の役割と成年後見制度利用促進基本計画における本人情報シートの活用について」それぞれ説明がありました。



【質疑応答の様子】

次に、公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポート 熊本支部 司法書士 井上 広子 氏の講義では「成年後見制度の現状と課題」と題し、制度の現状と諸外国との任意後見に対する認識の差についての話がありました。

最後に質疑応答の時間を設け、事前に受け付けた参加者からの質問に対して、3名の講師陣から回答やアドバイスがありました。「医療・介護に関する後見人の同意等問題」や「意思決定支援とチーム支援」に関する質問もあり、制度利用を促進するうえでの今後の課題等を検討・共有することができました。

地域の底力向上研修会～震災からの復興と豊かな地域づくり～を開催

12月17日(火)～18日(水)、1月14日(火)～17日(金)の6日にかけて、益城町、御船町、熊本市、甲佐町、宇城市、阿蘇市の各地域で「地域の底力向上研修会」を開催しました。各地域の自治会長や民生委員、福祉協力員、行政、社協など、延べ364名が参加しました。

はじめに、宮城県サポートセンター支援事務所の真壁さおり氏から、「宮城県における地域の復興に向けた取り組み」について講演いただき、次に、各市町村社協から、社協の取り組みや各地域における住民主体の福祉活動について実践報告がありました。



【グループワークの様子】

グループワークでは、各地域の実践や課題の共有、事例検討などを行い、参加者からは、「いろいろな地域の話が聞けて良かった。」「地域づくりに頑張っていきたいと思う。」などの意見がありました。



【講師の真壁さおり氏】

地域支え合いセンターの取り組みや課題について共有～ブロック別連絡会議の開催～

12月23日(水)～25日(金)の3日にかけて、第1回地域支え合いセンターブロック別連絡会議を上益城ブロック、菊池・阿蘇ブロック、熊本・宇城ブロックで開催し、生活支援相談員など延べ64名が参加しました。

今回の会議では、フリートークで、各地域の課題や参加者が感じている困り事などについて、意見を出し合いました。他の地域での取り組みについての質問や、被災者の方々と関わる中で心配に感じている事等を話し合い、それぞれの不安や思いを共感する機会となりました。



【意見交換の様子】

支援を通じて得た成果や課題を共有 ～生計困難者レスキュー事業～



【グループワークの様子】

1月27日(月)、菊池市福祉会館で生計困難者レスキュー事業コミュニティソーシャルワーカー(CSW)フォローアップ研修会が開催され、県社会福祉法人経営者協議会(県経営協)会員法人から33法人46名が参加しました。

本事業は、県経営協が実施主体として平成27年4月から実施しており、本研修会は、事業の課題やあり方について協議し、事業の推進・発展に資することを目的として、毎年度開催されているものです。

研修会では、事業を実施している3法人のCSWから、取組状況や成果、課題等について事例報告があり、その後、法人が所在する地域ごとに分かれて、今後の支援のあり方等についての協議や情報共有を行い、実施法人間のネットワークを構築する機会となりました。

“情報誌ピカピカ大作戦！” ～市町村ボランティアセンター機能強化研究会議～

1月27日(月)、県総合福祉センターで、市町村ボランティアセンター機能強化研究会議を開催し30名が参加しました。

講義では、ふくおかNPOセンター代表の古賀桃子氏から「情報誌ピカピカ大作戦！～つたわるツールにするには～」と題し、効果的な情報発信を行うには、まず、自分たちがどういう団体で何を理解して欲しいのかを整理し、伝える相手にどう見られたいのかを考えることが重要であること。また、手に取ってもらう、読んでもらうためには、文字の置き方や視覚素材などのレイアウトを工夫することが重要であることなどが語られました。



【講師の古賀桃子氏】

介護支援専門員実務研修が始まる



【受講者の様子】

今年度の介護支援専門員実務研修受講試験の合格者153名等を対象とする標記研修が、1月9日(木)から県医師会館で始まりました。

厚生労働省が定めた研修カリキュラムは87時間となっており、1月から5月までの期間で15日間実施します。

また、前期(8日間)と後期(7日間)の間に、受講者が協力事業所に出向き、実習現場でのケアマネジメントプロセスの経験を通じて、実践に当たっての留意点等を学ぶ見学・観察実習(3日間程度)と、居宅サービス計画

書を作成する模擬プラン作成実習も行います。

なお、本研修修了後、県に登録申請を行い、登録後に初めて介護支援専門員として実働することができます。

市町村社協生活福祉資金事務担当職員研修会 ～債権管理について弁護士から聴く～

12月16日(月)、県総合福祉センターで「市町村社協生活福祉資金事務担当職員研修会」を開催し、生活福祉資金相談員等体制整備事業により配置している市町村社協の相談員及び市町村社協の生活福祉資金担当職員45名が参加しました。

研修会では、歩み法律事務所弁護士で熊本県生活福祉資金貸付審査等運営委員会委員の松村尚美氏から「生活福祉資金貸付事業における債権管理について」と題し、令和2年4月の民法改正により消滅時効が10年から5年となることや、弁護士による債務整理の事例紹介、生活福祉資金貸付制度への期待などを講義いただきました。

参加者からは、「民法に関しても学んでおく必要があると感じた。」「債務に関する困難事例も弁護士に相談することで解決の糸口が見いだせると感じた。」「債務者の気持ちを汲み取りながら相談業務をしたい。」などの感想がありました。

各課トピックス

* お問い合わせは、県社協各課まで

総務課	地域福祉課						
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440						
<p>◆ホームページ「バナー広告」の募集◆</p> <p>本会ホームページでのバナー広告を募集中です。</p> <p>広告の位置 本会ホームページの下部</p> <p>広告の枠数 最大8枠</p> <p>広告の規格 大きさ 縦50ピクセル×横146ピクセル</p> <p>広告掲載料 1か月あたり5,000円</p> <p>掲載希望期間 1か月単位で、最長12か月まで</p> <p>※ 詳細は、総務課までお問い合わせください。</p>	<p>◆地域福祉推進フォーラムのご案内◆</p> <p>期 日 3月11日(水) 10:30~15:30</p> <p>会 場 熊本県立劇場 演劇ホール</p> <p>テーマ 人と地域がつながる福祉のまちづくりを考える</p> <p>基調講演講師 ルーテル学院大学 名誉教授 コミュニティ人材養成センター所長 和田 敏明 氏</p> <p>対象者 社協関係者、民生委員児童委員、自治会、ボランティア、地域住民 他</p> <p>※ 詳細は、地域福祉課までお問い合わせください。</p>						
施設福祉課	民生課						
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440						
<p>◆ソウェルクラブへの新規会員募集のご案内◆</p> <p>(社福)福利厚生センター(ソウェルクラブ)の新規会員を募集しています。有料老人ホームや医療系の介護保険施設・事業所などの社会福祉事業以外の介護保険事業所も加入対象となっています。ご加入いただくと、会員交流事業に低価格で参加でき、職員のリフレッシュや親睦など福利厚生の充実にお役立ていただけます。</p> <p>※ 詳細は、施設福祉課へお問い合わせください。</p>	<p>◆教育支援資金(就学支度費)の申込みはお早めに◆</p> <p>本年4月に進学予定の方を対象として、就学に必要な経費(入学金、教材費、制服代等)を貸し付ける就学支度費の申込期限は、3月16日(月)本会必着です。</p> <p>なお、志望校の合否が未発表の場合でも、受験校証明書での申込みができます。</p> <p>※ 詳細は、民生課までお問い合わせください。</p>						
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター						
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-324-5456						
<p>◆福祉の仕事入門セミナー&職場見学会(第3期)のご案内◆</p> <p>福祉の仕事について勉強したい方、福祉の仕事に就きたい方のために、第3期の「セミナー」&「職場見学会」を開催します。</p> <p>内容：専門家の講義、福祉施設職員の講話等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">日 時</th> <th style="width: 35%;">セミナー会場</th> <th style="width: 50%;">見学先と期日 (セミナー後に連絡)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月15日(土) 10:00~12:00</td> <td>熊本県総合福祉センター (中央区)3階 第4会議室</td> <td>地域密着型介護複合施設 北区3月</td> </tr> </tbody> </table>	日 時	セミナー会場	見学先と期日 (セミナー後に連絡)	2月15日(土) 10:00~12:00	熊本県総合福祉センター (中央区)3階 第4会議室	地域密着型介護複合施設 北区3月	<p>◆リーフレットをご活用ください◆</p> <p>当センターでは、「地域福祉権利擁護事業」の概要や契約までの流れを説明するためのリーフレットを作成しています。</p> <p>相談者への説明用としてだけでなく、サービス利用の促進のために各市町村社協で開催される研修会などにもご活用ください。</p> 
日 時	セミナー会場	見学先と期日 (セミナー後に連絡)					
2月15日(土) 10:00~12:00	熊本県総合福祉センター (中央区)3階 第4会議室	地域密着型介護複合施設 北区3月					
ボランティアセンター	ご 案 内						
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427							
<p>◆避難所運営ゲーム「HUG(ハグ)」、災害対応カードゲーム「クロスロード」の貸出について◆</p> <p>当センターでは、県内市町村社協へ避難所運営ゲーム「HUG」や災害対応カードゲーム「クロスロード」の無償貸し出しを行っています。住民向けの福祉教育や防災・減災の講座等にご活用ください。</p> <p>【HUG】 避難所に避難者をどのように配置するかなどの難しさを体験する図上訓練ゲーム。</p> <p>【クロスロード】 二者択一のクイズ形式で災害時の自分と異なる考え方を共有するカードゲーム。</p>	<p>◆県民生委員児童委員大学講座のご案内◆</p> <p>人権・同和問題に対する認識と理解を深めるとともに、今日的な社会問題をはじめとした福祉全般についての理解と、民児協活動のあり方についての研鑽を深めるための講座を開催します。</p> <p>期 日 3月3日(火)~5日(木)</p> <p>会 場 県総合福祉センター5階「研修ホール」</p> <p>対象者 新任単位民児協会長</p> <p>受講料 1人あたり3,000円</p>						